

寺報

龍正寺

日なた 165号

福
日
延


<令和 4年 2月>

宝龍会
護持会

令和4年：元旦祝祷会開催しました



昨年と同様に、感染予防対策を行いながら元旦祝祷会開催しました。



お札とお供えのお下がりを渡しています

任職一言 (法華經に帰依)

石月になりました、釋尊涅槃会(2月15)宗祖日蓮大聖人降誕会(2月16日)を迎えます、当山においては2月13日(日)午前10時より法要を行います、御参拝下さい。

宗祖日蓮大聖人御遺文

「祈禱經送狀」に云く

『法華經の行者は信心に退轉なく、身に詐新無く、一切法華經に其の身を任せて、金言の如く修行せば、^{たしか}隨に後生は申すに乃ばず、今生も息災延命にして、勝妙の大果報を得、廣宣流布の大願をも成就すべきなり。』

(解説) 法華經の行者は、その信仰におろたりなく、外面偽り親おというようなることをせず、己の肉体も精神も、また内心外相すべてをあげて法華經にまかせたてまつて、佛の金言の通りに如実に修行しなへすれば、後世に善處に生れることはもちろん、今生も災難をまぬがれ、その寿命も長久で、立派な大果報を得ることは確實である。また法華行者が皆この絶対帰依の純信の態度で異体同心に修行して行くならば、廣宣流布の大

願も実現するのである。息災延命の要術は、唯法華經に
絶対歸依する信の一念より外にはないのである。

法華經お題目に自分自身の身口意にて歸依されれば
必ず佛様からの御加護がえられます。

これは法華經お題目を唱える行者です。法華經行者は
常に佛様が守護し下さっておられますが、自分自身のお返し
いか悪ければ守護していただくことは出来ません。

佛様に歸依いたし毎日の偉せ、安穩に過ごしてい
ける様お題目を唱えましょう。

合掌

南無妙法蓮華經 三唱

身と口と心で実践、行動が大事

日蓮宗新聞に載っていたシャカリキ奮闘記の文章です

法華経を余人の読み候は、口ばかり言葉ばかりは読めども心は読まず。

心は読めども身に読まず。色心ニ法共にあそばされたるこそ貴く候へ

日蓮聖人遺文「土籠御書」

思いは考えるだけ。願いは口に出すだけ。しかし祈りは行動に移します。行動に移すから叶うのです。つまり思い続けるから考え、願い続けるから口に出し、祈り続けるから行動に移す。行動するから祈りは叶うのですね。

これは私たちの日々の信仰も同じです。法華経、お題目を口で言葉に出して読んでいても、心で読んでいない。心で願っていても、本で行動していない時が多々あります。身と口と心(心)で実践、行動することが何よりも大事です。

今年はこの祈り、つまりは行動を伴った日々を過ごしてまいりたいですね。

一心に手を合わせ、お題目を唱える。口だけでなく、行動に移す。

お上人より、「まずは動いてみることに。動く事で結果がでる。何か問題あれば修正すればいい」とおっしゃっていただき、今年は「動く・動く」と自分に言いかけ、めんどくさいと思う心を少なくして行動できるようにしていこうと日々葛藤しています。

① BIG BOSS !

早いもので令和4年も1ヶ月を過ぎようとしています。
時が経つのが年々早く感じているのは私だけでしょうか？ 笑

先日、スニーカーのかかと部分がすり減り、底に小石が入って歩く度にカウカウと音がするようになってしまいました。底の部分のみで中には全く影響がなかったのと、お気に入りの靴だったので、もう少し履いていたにいいと思い靴底を修理するキットを購入してみました。初めてだったので上手に出来たとは言えませんが、まだまだ十分履くことが出来ます！！

そんな時、あるTVでBig Bossと新庄さんのエピソードを身にしめました。新庄さんはプロに入団し、初めて買ったお給合料で7,500円のグローブを購入し、引退するまでの17年間、修理と手入れをくり返して大切に使い続けたそうです。お父さんから物を大切にすることを教わり、自分の手にしっかりと握る様子を込めて使い続け、お父さんが七つあった時、櫃の中に詰めたとのことでした。

物があふれている今の時代。プロ選手なら
も、と高価な物も手に入る環境で。このように
話を耳にし、早速子どもにも伝えました。

野球が「できる」ことに感謝し、野球が「できる」環境
を整えてくれた周りの方々に感謝し、グローブ、バット、
スパイクなど物に感謝して大切に使う…素敵な
話を聞かせてくれたことに感謝しました。そして、
私がお手入れしてあの靴もさ、と喜んでくれているだろう
なと思うと同時に、そこまで思い込めのない物は
ポイポイ捨ててしまっていた事を反省しました。

近年よく耳にするSDGsの中に「つくる責任、
つかう責任」という項目があります。ここにもつよ
がるように気がしています。一人一人ができる事
から始めてみてい давайтеね！

～ 三輪空の教え～ 自らを見つめ直す

今年 2 回目の壬寅 (みずのえのとし) 年、そうぞう還暦を迎えます。まだまだ現役と思、ていましたが “60 歳と聞くと感慨深いものがあります。誕生日は、まだ先なので…。この一年は人生を振り返り、みそきの一年にしたいと思、ています。それは、ここからの人生を より良く、楽しい生きがいのある人生にする為に必要な事のように思いました。

法華経とご縁を頂いて 37 年!! ようやく 自ら人生を見つめ改めれる時期に来れました。

そのような思、を巡らしていた時、妙泉寺の祖久江鳳紘上人の法話で “三輪空の教え、を教示して頂きました。

とても、感じる思、があり、少し調べてみました。

「私か (施者) ・ 誰々に (受者) ・ 何々を (施物)」この 3 つの執着を捨てて心を軽くする。この執着が親切心で行った事も、自分の思、う思、いか戻ってこないとその人に対して “…してやったのに!!” という思、きせがましい心になり、腹が立ち、怒りとなり自分自身も苦しむ事になる、とありました。

まさに、知らず知らずにおかしたてまつる… 悪業因縁…と

自分の心に問いかけました。

善い行いをしたと思っ、ていても、そこに何かしらの見返りを求めるのでは、本当の善行にはならない。

そしてその行いが悪業となり自分自身を苦しめる事になる。

「三輪空の教え」この言葉を心に刻んで、改めて人生の再スタートをした...と思います。

この仏縁(お教え)を導いて下さった鳳紘上人に心から感謝致します。

この教えを活かせる日々を過ごし、ここからの人生がより明るく楽しくエンジョイ出来るようにしたい...と思います。

～ 南無妙法蓮華経 ～

「小さな思いの前向き」

今が4年になりましてからわたしは少し前向きな思いになりました

うん十年もの長い年月の中でむぎの痛みに苦戦を致しております 81才になりますかむぎの痛みがない日常生活が少しの内でもいいから感じられたらと思ってみます

昨年12月頃に整形外科の先生の放映とテレビでみました 手術もおすすめてですが日常の中でのリハビリのことなどを話されていました

今までに新聞の広告…雑誌などでむぎ通か1分間で直りますとか人さまの手術のことなどもよくお聞きしていましたが聞き流して終わっていましたか

一夜診察をと思いきり予約もすませました

きっと尊いお題目のおかげさまと思ってみます

前向きな気持ちになれたことがよろこびです
そしてもう1つは普段着の道影を残したく

思っています 年々にはけ顔になってゆくこの頃です
この事も気にかかり急がねばと思えて来た

頭の申味も断捨離をしてゆかねば前向き
な思いにも気づかずでしょうか？

節分会も近づいてきていますが星まつりの大切さ
をこの年代になりまして学びました おはつかいはかりで
ございます たん生日の年月日、が何より大事な
星まつりだそうです

身体健全の祈禱よりも大事でおひとをお人さま
より伺かかいました

一知つてニ知らずのわたくしでございます 本当に学び
が大事と思います

一重に仏道の学びのよるニびの合掌です
合掌の年のしわに涙が流れます...

尊い合掌の指先より電波が出ている...

心を整えてゆくり心よりの合掌が何より大事
とお人さまより学びました

合掌の年もしわしわですが何と致すのも
すべてこの年のおかげさまと存じます 尊い
年のしわもよろこびでござります
千手かん音様にいっばい御手を申し上げさせて
いただかねばでござります

本当の金にするか 張りの金にするかは

貴方次第ですと学ばました！！

心よりのお題目を唱えまして今とは
少し前向きで元気が出せますようにと

ひとりご笑ってみました 丈夫と言いきかせ
ます...

南無妙法蓮華經

合掌

< 2月行事予定 >

2月 13日 (日) 10:00 ~

宗祖日蓮大聖人報恩会
釋尊涅槃会

18日 (金) 10:00 ~

鬼子母尊神
七面大明神) 祈祷会

< 2月 住職の予定 >

寺院 = 法務

< 2月の予定 >

2月 6日 (日)

各々の時間で

清掃、準備

↓

12日 (土)

↓

↓

13日 (日)

法要後

片付け、準備

14日 (日)

各々の時間で

清掃、準備

↓

17日 (木)

↓

↓